

令和2年4月7日

第64回 全日本カッター競技大会

参加予定校及び全日本カッター連盟加盟校 各位

主管校:日本大学

第64回 全日本カッター競技大会

学生実行委員長 辻 佳吾

第64回全日本カッター競技大会の開催に関する検討及び審議経過について（報告）

第64回全日本カッター競技大会は、令和2年5月23日（土）、静岡県三ヶ日青年の家前面水域で予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大を防止する観点から、参加を予定している各校主将・顧問等の関係者による検討及び連盟会議による審議の結果、残念ながら中止することになりました。検討及び審議の経過に関する経緯は、以下のとおりです。

【経緯】

(1) 意見照会

2020年3月18日（水）：メールにて各校の練習状況及び顧問等関係者の意見を聴取。その時点で通常どおり練習を行っていた学校は1校のみ。また、顧問教員等から、○大会の開催は難しい、○野外での競技なので感染の危険性は少ない、○学業に影響する、などの意見があった。

3月24日（火）東京オリンピック・パラリンピック 開催延期決定

4月5日（日）グループLINEによる連盟会議を開催

（新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から）

(2) 連盟会議 参加校：海上保安大学校、鹿児島大学、九州看護福祉大学、京都府立海洋高等学校、
（五十音順） 神戸大学、水産大学校、東海大学、東京海洋大学、東京海洋大学海洋科学部、
東京海洋大学海洋工学部、長崎大学、日本大学、防衛大学校

愛知県立三谷水産高校、静岡県立焼津水産高校、東京都立大島海洋国際高校、

議題：第64回全日本カッター競技大会の開催の可否について

主管校である日本大学から以下の理由により大会実施・延期・中止の提案及び提案理由の説明があり、各校の回答を集計した結果、延期：1校（防衛大学校）、中止：15校、であった。

理由 1. 新型コロナウイルス感染症拡大の防止

2. 学生・生徒及び関係者の健康安全確保及び本大会による感染者発生を阻止

3. 感染者が発生した場合、参加者全てが濃厚接触者となり社会活動に多大な影響を与える

4. 大学等からの部活動自粛の要請及び活動自粛による練習不十分の状況

5. 練習不足による怪我等の場合に学生・生徒等の学業に差し支える

6. 全国各地からの移動に伴う感染のリスク

7. 大会会場三ヶ日青年の家へ約200名の長期間滞在によるクラスター感染のリスク

以上の回答結果により、

結論 令和2年5月23日（土）開催予定の第64回全日本カッター競技大会は中止といたします。

以上